

PARTS-NO. 132575-03/04/06/11/AL

PARTS-NO. 132275-03/04/06/11/AL

PARTS-NO. 132375-03/04/06/11/AL

PARTS-NO. 132475-03/04/06/11/AL

▶ 取り付け・取り扱い前に必ずお読み下さい。

ボッシュフェイス製品をお買い上げ頂き誠に有り難うございます。ボッシュフェイス製品はすべて以下のことを前提といたしております。ご熟読の上、ご理解頂きますようお願い致します。

1. 取付けは車両本体メーカー発行のサービスマニュアルによる確かな知識、及び技術を持ったメカニックによって行われていること。
2. 商品は目的に合った正しい取付け、取り扱いが行われていること。
3. 道路交通法を遵守すること。
4. 運行前点検及び保守整備を必ず行うこと。

振動によりボルト・ナットが緩む可能性があります。走行前は必ず各部の締め具合を確認してください

5. 組み立てミス等によるパーツ、その関連パーツの破損やそれに伴う事故等については

全て運転者本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。

6. 火傷などの怪我をする恐れがありますので必ずエンジン・マフラー・ラジエターの温度が冷えている状態で取付け作業を行って下さい。

以上の事項を必ずお守り下さい。

正しい取付け・取り扱いが守られない使用においての商品の品質は保証出来ません。

また、ボッシュフェイス側は当社製品の品質についてのみ責任を持つものであり、修理工賃・整備費用や車両を使用できなかった事による不便さ、及び損失など弊社製品の品質以外のどのような事柄に対しても、責任を負いませんので予めご了承下さい。

▶ キット内容

PARTS-NO. 132575			
PARTS-NO. 132275			
1. フレームキャップ フロント 本体	2個	2. 六角フランジボルト M5x10 ブラック	2個
PARTS-NO. 132375			
3. フレームキャップ センター 本体	2個	4. Oリング P-28	2個
PARTS-NO. 132475			
5. フレームキャップ ピボット 本体	2個	6. キャップボルト M6x35	2個
7. アルミナット M6	2個	8. アルミスリーブ	1個

▶ 取り付け方法

※共通事項

各フレームキャップ本体の裏面に水抜き加工をしておりますので加工部分の一枚所を下向きになるように取り付けして下さい。(図1参照)

PARTS-NO. 132275 フレームキャップフロントの取り付け方法

左右同じ作業です。

1. 純正フレームキャップを取り外します。
2. フレームキャップフロントをフレームに取り付け、フレーム下部の穴からフランジ六角ボルトM5x10で取付け規定トルクで締めます。(図2参照)



図1



図2

フランジ六角ボルトM5x10
規定トルク8.0N・m

PARTS-NO. 132375 フレームキャップセンターの取り付け方法

左右同じ作業です。

1. 純正フレームキャップを取り外します。
2. フレームキャップセンターにOリングを取り付けます。
3. フレームキャップセンターをフレームに押し込み取付けます。(図3参照)
※Oリングにシリコングリスを塗布すると取付け易くなります。



図3

PARTS-NO. 132475 フレームキャップピボットの取り付け方法

左側

1. フレームキャップピボットにキャップボルトM6x35・アルミナットを取り付けます。(図4参照)
※アルミナットを締め過ぎるとピボットシャフトに入りませんので、アルミナットがフレームキャップピボットに軽く接触する程度に締めつけて下さい。
2. フレームキャップピボットをピボットシャフトに挿入しキャップボルトM6x35を締めて固定します。
※締め付けトルクは4N・m以下で締めつけて下さい。

右側

3. フレームキャップピボットにキャップボルトM6x35・アルミナット・アルミスリーブを取り付けます。(図5参照)
※アルミスリーブの方向は割り溝がある方がアルミナット側です。
※アルミナットを締め過ぎるとピボットシャフトに入りませんので、アルミナットがフレームキャップピボットに軽く接触する程度に締めつけて下さい。
4. フレームキャップピボットをピボットシャフトに挿入しキャップボルトM6x35を締めて固定します。
※締め付けトルクは6N・m以下で締めつけて下さい。

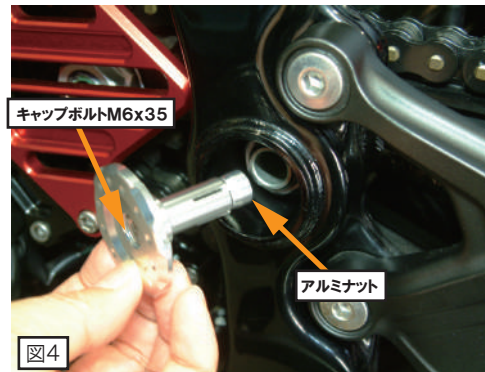


図4

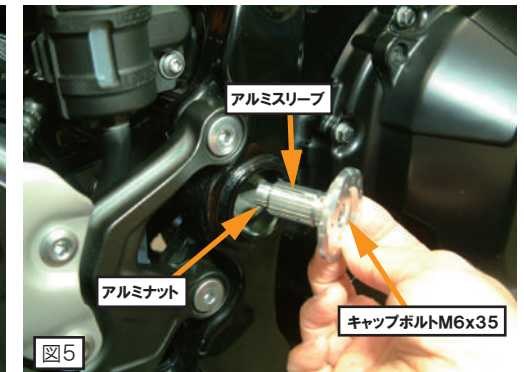


図5